

自分らしく、その人らしく、生き生きと、あなたの“生きる”を支えます

第2アドナイ館だより

それでアブラハムはその所の名をアドナイ・エレと呼んだ。これにより、人々は今日もなお「主の山に備えあり」と言う。(創世記22:14)

2018年3月15日 第 105号

第2アドナイ館だより

発行 社会福祉法人 十字の園

発行責任者 施設長 鈴木 淳司

〒433-8105

浜松市北区三方原町3014-1 番地

電話 053-582-8181 (代表)

FAX 053-420-0456

e-メール atsushi-s@jyuji.or.jp



日本独自の文化として、季節の節目に人形を飾る習慣があります。写真のひな人形もこうした習慣が受け継がれています。この他にも人形浄瑠璃や、からくり人形と言った文化があり、古くから人々の生活に人形は関わりが深いものです。

日本人は、人形を一つ一つ手作りし、上の写真の様に、表情の一つ一つにもこだわり、細部の小物まで本物と同じように作ります。一年の間で何日間しか飾られない人形に、これだけ想いを込めて作り、その習慣が何百年も続いている事に外国の人々は驚かれます。

物を丁寧に扱い、想いを込めて作る文化は、現在の日本の物作りの支えになっているのかもしれない。

近年、身近になりつつあるロボットについても、日本では、より人間らしい姿や振る舞いが出来るように、独自の開発がすすめられています。それは、開発に携わる人々が、鉄腕アトムやドラえもんと言ったアニメや漫画に親しんでいるせいかもしれませんが、それ以上に、日本古来の人形文化が、一人ひとりの内にあり、ロボットにも、親しみやすさや、暖かさを求めるのかもしれない。

そうであれば、やはり、ロボットは日本の発想で開発を進めて頂き、機能面はもちろん、親しみのあるもので、人の良きパートナーになれるようにしてほしいと思います。

福祉や介護の分野にそうした親しみのあるロボットが活躍してくれることを願っています。

2月 第2アドナイ館 歳時記

- 1日(木)
- 2日(金) 讚美歌の会
- 3日(土)
- 4日(日) 絵画教室



- 5日(月) 豆まき
- 6日(火) 茶道(馬場先生)
- 7日(水) 移動図書

- 8日(木) 書道教室
- 9日(金) かたりべの会
買い物ツアー



- 10日(土)
- 11日(日)
- 12日(月)
- 13日(火) 1Fエント会議
- 14日(水) 2Fエント会議
- 15日(木) ビューティーヘルパー
- 16日(金) 讚美歌の会



- 17日(土)
- 18日(日) 絵画教室
- 19日(月)
- 20日(火) 認知症勉強会
- 21日(水) 懐メロの会
メガネ相談
- 22日(木) 書道教室
- 23日(金) 聖書の会

- 24日(土)
- 25日(日)
- 26日(月) 買い物ツアー
- 27日(火) Nsミーティング
防災訓練
- 28日(水)



介護保険改正にあたり

2018年4月より、介護保険の改正があります。第2アドナイ館でも、介護サービス費の基本料金の変更と新たな加算について対象となります。

口腔衛生管理体制加算

第2アドナイ館では、以前から歯科衛生士の非常勤職員が、訪問して下さる歯科医師と連携し、皆様のお口の健康について、サポートしてきました。この取組が、上記の加算の対象となります。

今後も継続し、皆様のお口の健康をサポートして行きます。



〈口の中が清潔〉

栄養スクリーニング加算

第2アドナイ館では、栄養士が、日頃の食事の様子を見ながら皆様の献立を作っています。

栄養状態についても、介護士、看護師、機能訓練士、相談員が連携し、定期的に話し合いをしています。この取組が、上記の加算の対象となります。

日頃の生活から、栄養状態、運動と言った総合的な支援の取り組みを今後も充実し、皆様の健康を支えていきたいと思っております。



第2アドナイ館苦情相談について

苦情受付時間	月～金曜日 8時～18時
苦情相談窓口	相談員 鈴木 敬二
苦情解決責任者	施設長 鈴木 淳司
御意見箱設置	各フロア・玄関ロビーに設置しています

前月のご意見・苦情の件数

苦情 2件
ご意見 0件(ご要望 0件)

3月(如月)の予定

絵画教室	4・18日	書道教室	8・22日
お茶会	6日(馬場様)	讚美歌	2・16日
聖書の会	23日	美容室	15日
買い物ツアー	12・26日	防災訓練	27日
懐メロ	21日(早川様)	移動図書	7日
かたりべの会	9日	メガネ相談	28日

お誕生日おめでとうございます。(3月)
今月誕生日の入居者様はいらっしゃいません。